

### Ⅲ. 河川工作物アドバイザー会議の経過報告・今後の予定

#### 1 令和元（2019）年度河川工作物アドバイザー会議の開催経過と予定について

(1) 第 1 回目の会議（令和元年 7 月 16 日（火）～17 日（水）斜里町）

- ・ 7 月 16 日（火）現地検討会 ルシャ川にて

ルシャ川ダム改良箇所及び河床路実証試験箇所について現地検討会を行いました。

- ・ 7 月 17 日（水）室内会議 斜里町にて

IUCN ミッション招聘の対応、長期モニタリング調査に環境 DNA を用いた調査報告、ルシャ川  
の取組、第二次検討ダム（オッカバケ川）の改良実施状況、などを議論しました。

(2) 第 2 回目の会議（令和 2 年 1 月下旬頃に札幌市で開催予定）

#### 2 令和元年度長期モニタリング取組状況について

知床世界自然遺産地域科学委員会長期モニタリング実施計画に基づき、以下の調査について実施をしています。

(1) オショロコマの生息状況に関するモニタリング調査

知床半島内の遺産隣接地域を含む 42 河川の水温測定と、外来種侵入状況を探知することを目的とした環境 DNA 調査、8 河川でオショロコマの捕獲調査等を実施中です。

(2) サケ類の遡上状況調査（隔年実施）

ルシャ川、テッパンベツ川、ルサ川について、カラフトマスの遡上数と産卵床数等について 8 月末から 11 月にかけて調査を実施中です。

#### 3 河川工作物改良効果検証について

平成 18 年度から 24 年度にかけて行った北海道森林管理局・北海道による河川工作物改良がサケ科魚類の遡上等に与える影響について、時期や水量変動に伴う遡上数の変化や産卵床の分布などの実態を明らかにし科学的に検証するため、8 月から 12 月にかけて調査を実施中です。

#### 4 第 41・43 回世界遺産委員会決議に係わる対応について

IUCN サケ科魚類専門家グループの助言ミッションについては、令和元年 9 月 24 日（火）～25 日（水）に専門家を招聘し、ルシャ川のダム改良及び河床路実証試験箇所について現地確認及び意見交換を実施しました。

#### 5 今後の予定

北海道森林管理局・北海道では、今後も、ルシャ川のダム改良、河床路実証試験及びオッカバケ川のダム改良を継続して実施します。本工事に当たっては、河川工作物アドバイザー会議の技術的な助言を得ながら、また、地元関係者から意見を伺いながら進めます。